

# 業務上必要不可欠なパソコンの配置を求める要求書

標記の件について、以下の職場から、パソコンの配置不足で業務に支障をきたしているとの訴えがありますので、下記の内容でパソコンの配置を要求します。誠意ある回答を求めます。

## 記

1、高齢介護課の非常勤職員へのパソコンの配置を増やすこと。

(理由) 高齢介護課に非常勤職員が8人いますが、パソコンの配置は、2人に1台となっています。非常勤職員も仕事の分担を持ち、専門性のある仕事をしています。職場の実態にもとづいてパソコンの配置をしてほしい。

2、健康推進課及び生活衛生課の再雇用職員、非常勤職員へのパソコン配置を増やすこと。

(理由) 健康推進課は、非常勤職員3名、再雇用職員2名、生活衛生課再雇用職員1名ですが、生活衛生課に1台、健康推進課で2台では、とても仕事ができる状態ではありません。健康推進課の非常勤職員は、審査会のデータや医師とのメールのやり取りなどと、常勤職員と同じようにパソコン仕事が主になっています。

せめて、非常勤職員は1台ずつ、再雇用職員は2名に1台の配置を求めます。

3、児童館正規職員1人に1台のパソコンを配置すること。また、職員を削減された職場については、非常勤職員分を速やかに配置すること。

(理由) 児童センター以外は、児童館職員に一人1台配置されていません。各施設3台で出先職場のすべての事務を行い、児童館運営の仕事をこなしています。パソコンでの事務は、児童館の業務上、午前中に集中せざるを得ません。そうした中で、昼休み、時間外でパソコンをやりくりして行っています。

4、各学校の事務職場において、必要なパソコンについて精査し、配置すること。また、現業職員も使える専用のパソコンを置くこと。